



安心 安全の まちづくりへ

◆治水対策を早急に実施する。
北小野の前田川で治水対策の基本となる、洪水時のピーク流量を示す基本高水はどの程度か。前田川には放水路等抜本的な治水整備が急務だが、今後の具体的な恒久対策はどうするのか。（小野）

答 前田川が集落内を流れる河川で、拡幅等の河川全体の改修工事が困難だつたため、基本高水は未設定だ。当面の対策は被害箇所の早期復旧や護岸のかさ上げ等を県に強く要請したい。JA北小野支所から唐沢川合流点までの区間は越水防止対策のため、県が今年度、調査委託を実施して今後の改修方法を検討する。

◆防犯ステッカーの保管は多く見かけるようになり安全感度が増しているが、この

機能が立ち上がらない。真近に住む複数の職員が持つていい必要がある。（武居）

◆治水対策を早急に実施する。（武居）

問 北小野の前田川で治水対策の基本となる、洪水時のピーク流量を示す基本高水はどの程度か。前田川には放水路等抜本的な治水整備が急務だが、今後の具体的な恒久対策はどうするのか。（小野）

答 消防団OBでつくる機能

消防団の一員としての位置づけにすべきではないか。（五味）

◆自衛消防隊について

問 白衛消防隊を塙尻市の消防団の一員としての位置づけにすべきではないか。（五味）

答 消防団OBでつくる機能

消防団を導入している消防団も県内にあり、前向きに研究してまいりたいと考える。

◆環境美化について

問 長い間不法投棄したり、散乱していた放置ごみを地域の皆さん協力により解決した事に対し、今後市民の協働による環境美化運動の推進にどのように取り組んでいく計画なのか。（五味）

答 大量ごみの片付けを地域の皆さんで解決することができることは、「協働のまちづくり」の成果だと思う。今後は継続的に清掃活動や花壇づくりを行う企業や市民団体を行なう「里親制度」別名「アダプト制度」の確立に向け取り組みを進めています。

標識を悪用されないと限らない。保管方法等も含め検討すべきと考えるが如何か。（井野）

◆十分な管理をお願いしているが、今年度より車内用スティッカーに変更している。

答 十分な管理をお願いして

いるが、今年度より車内用ス

ティッカーに変更している。

◆設計競技について

問 市民交流センター創造会議メンバーの基本認識の違いをどう解消するか。（中村）

答 知恵の交流を通じた人づくりの場の実現に向け、施設のあり方が多様な議論の中で鍛えられ進化していく。

◆設計競技について

問 設計競技に300者以上の登録

登録者がいる。（中村）

答 333者の登録があり、関心の高さは予想以上である。

◆新図書館にワイン葡萄の専門コーナーを

問 日本国書館協会を通じ複数の候補者の人選をいたしました。具体的な事務レベルの話進めており、明年4月就任を目指している。

答 図書館長外部登用の現状はどうか。（中村）

問 設計競技の業者登録数と評価はどうか。（中村）

答 333者の登録があり、関心の高さは予想以上である。

◆新図書館にワイン葡萄の専門コーナーを

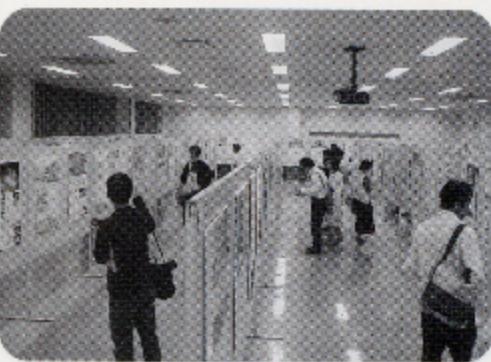
問 市民交流センターは、ワインや葡萄をツールに県内、国内、そして海外との交流センターにすべきである。図書館には、ワインと葡萄に関する専門のコーナーを設け、専門書、学術書、論文、雑誌等

191件応募 設計競技 交流センター

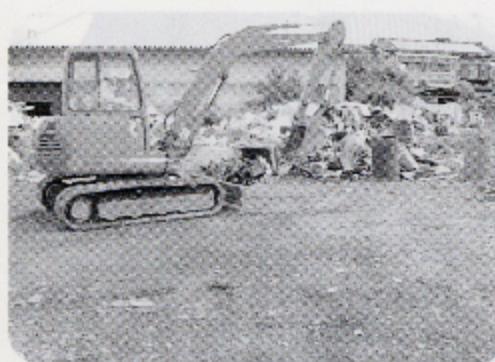
◆新図書館にワイン葡萄の専門コーナーを

問 「防犯パトロール中」のマグネット標識を装着した車両

を多く見かけるようになり安全感度が増しているが、この



市民交流センター設計競技の一般公開展示



地域による放置ごみ撤去



防犯ステッカーを車内へ